

戸 田 市 教 育 委 員 会 会 議 録			
招 集 期 日	平 成 2 9 年 6 月 2 9 日 ( 木 )		
場 所	戸 田 市 役 所 教 育 委 員 室		
開 会	6 月 2 9 日 午 前 9 時 3 0 分		
閉 会	6 月 2 9 日 午 前 1 1 時 2 0 分		
教 育 長	戸ヶ崎 勤		
教 育 長 ・ 委 員  出 席 状 況	戸ヶ崎 勤	出 席	
	仙 波 憲 一	出 席	
	吉 田 辰 行	出 席	
	鈴 木 晃	出 席	
	土 肥 美 奈 子	出 席	
説 明 員	鈴木教育部長、熊谷次長、渡部教育政策室長、栗津副参事、		
	武藤学務課長、教育政策室 川和田担当課長、細井学校給食課長、		
	津田生涯学習課長、小須田図書館・郷土博物館長		
書 記	教育総務課総務担当 山本副主幹、片桐主任		
傍 聴 人	4 人		

## 会議の経過及び結果

教育長

先週、小学校学習指導要領の解説編が出されました。中学校は現在徐々に出されています。アクティブ・ラーニングという言葉が学習指導要領から消えてしまいましたが、小学校総則の解説書の中には3箇所復活していました。とはいえ、この言葉だけは、恐らく教育関係者にはほぼ届いているのではないかと思います。しかし、最近はこの受け止め方が二分されているように思われてなりません。

一つは、「これからがわれわれの出番だ」とばかり、自分たちが研究してきた学習指導法の型の啓発に熱を帯びていたり、ある特定の教科内の実践にこだわって熱い議論をしていたりするパターンです。

しかし、新学習指導要領の狙いは、学問領域の学修を超えた「汎用的能力」の育成です。文科省は、教科等別ワーキンググループなどの場で、教科間の「横のつながり」の重要性を、口を酸っぱくして強調しています。

アクティブ・ラーニングというキーワードは目に入ってきますが、カリキュラム・マネジメントによる「汎用的能力」の育成も忘れてはならないと思っています。

もう一つは、新たなアクションは起こさず、既にアクティブ・ラーニングはこれまでもやってきたという主張を誇示しているパターンです。私から見ると、理屈を駆使し、やっていることにしたり、やったふりをしたりして、いかにこのブームをやり過ごすかという防御体勢に入っているとしか思えません。

既に御案内のとおり、全国学力学習状況調査において「自分の考えを発表する機会が与えられていた」「学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていた」など、主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導が行われたと回答した児童生徒ほど、平均正答率が高い傾向が見られました。

	<p>現行指導要領でも、授業にアクティブ・ラーニングを取り入れることで学力向上に一定の効果을上げていることが窺えます。今こそ何としても戸田市の学校に学びの改革を実現しなければならないと思っています。</p>
教育長	<p>ただ今から、平成29年第6回戸田市教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>初めに、前回の会議録の承認ですが、事前に会議録の内容を見ていただいておりますので、御異議がないようでしたら承認ということでよろしいでしょうか。</p>
各委員	了承
教育長	それでは、会議録に御署名をお願いします。
各委員	署名
教育長	<p>次に、秘密会となる案件につきましてお諮りいたします。次の案件については、人事案件となりますので、秘密会で行うこととしてよろしいかお諮りいたします。</p> <p>報告第2号 戸田市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について</p> <p>報告第3号 戸田市公民館運営審議会委員の委嘱について</p> <p>議案第22号 戸田市社会教育委員の委嘱について</p> <p>議案第23号 戸田市文化財保護審議会委員の委嘱について</p>
各委員	異議なし
教育長	それでは「報告第2号、報告第3号、議案第22号及び議案第23号」は、秘密会とすることに決定いたしました。
教育長	<p>はじめに、「教育委員提案について」御報告いたします。先月の教育委員会にて委員より御提案のあった件について報告がございます。</p> <p>① 産官学民との連携状況について（吉田委員提案）</p>

	<p>それでは、吉田委員から御提案のありました「教育委員提案① 産官学民との連携状況について」事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>①産官学民との連携状況について報告します。</p> <p>本市では、様々な分野で産官学民の知のリソースを活用し、教育施策を進めております。資料は、連携先と内容の一覧です。主なものについて御紹介します。</p> <p>まず、「産」、つまり「企業」との連携については、「プログラミング教育の試行」において、多くの企業と共同研究を進めております。</p> <p>また、授業以外の活動についても、「放課後や家庭学習の充実」や、「ICTの積極的な活用」において、放課後の学習や、一人一台のタブレットによる家庭学習に関する共同研究を進めております。</p> <p>次に、「官」、「官公庁」との連携については、日本の教育行政を先導する文科省キャリア官僚の渡部室長の存在自体が、一番の官との連携ではありますが、随時、文部科学省から情報提供いただき、教育施策にいかしているところです。また、戸ヶ崎教育長が、中央教育審議会の教育振興基本計画部会委員や、文部科学省・経済産業省・総務省の3省が連携して進めている、国レベルでプログラミング教育を推進するための「未来の学びコンソーシアム」における運営協議会委員であることも、強い連携の一つと考えます。</p> <p>次に、「学」、「教育研究機関」との連携については、東京大学 CoREF との連携による「協調学習の推進」や、国立情報学研究所との連携による「リーディングスキル」の研究、さらには、「理数教育の充実」において様々な大学と連携を進めております。特に、青山学院大学とは、「経済教育の導入」や、「生徒指導の充実」など、多くの施策で連携をさせていただいております。</p> <p>最後に「民」として、例えば「NPO法人」との連携については、NPO法人「Teach For JAPAN」と連携し、様々な研修を受けた優秀な人材</p>

	<p>を戸田市の小中学校の教員として採用するプロジェクトを行ったり、「プログラミング教育の試行」においても、NPO法人「やおわらし」の方々に夏季休業中等のプログラミング教室を教育センターで行っていただいたり、NPOとの連携を広げているところです。</p> <p>戸ヶ崎教育長が就任し、3年目となりますが、これまでの営業努力が実を結び、産官学民の方々から声をかけていただけるようになってまいりました。さらに、今年度は、これまで以上に多くの学校が、カリキュラム・マネジメントに産官学民を組み入れており、市内小・中学校の校内研修や夏の研修会では、教育界を席卷する指導者を招聘しております。</p> <p>今後も、来たるべきAI時代に向けて、産官学民の知のリソースを活用して、教育改革を進めてまいります。</p>
教育長	何か御質問等がありましたら伺います。
委員	これだけの事業者と連携しているのは大変素晴らしいと思います。次回で構いませんので、学校との連携について教えてください。
事務局	<p>承知いたしました。これまでは教育委員会事務局との連携が主でしたが、今年度は学校との連携に力を入れております。特に教育センターで実施していたプログラミング教育やICT活用教育などの研修を、産官学民との連携により学校の校内研修で実施しております。</p> <p>今回の資料はカテゴリーごとですので、次回は学校ごとにお示しいたします。</p>
委員	知のリソースをこれだけ集めたことは素晴らしいと思います。これらが児童生徒の血となり肉となるのだと思います。今後、それらをどのように評価するのか、どのようにエビデンスを取るのか、その構想を教えてください。
事務局	県学力学習状況調査の結果を用いて、学校ごとにどれくらい伸びているか検証したいと考えております。
教育長	エビデンスをどのように取るのかについては、今後報告いたします。

	<p>教育改革を進めるに当たり、学校の主体性が必要であると考えております。校長間ピアレビューを利用して、他校の良いところを自校に取り入れるなど、横の連携を大切にしながら各学校の主体性を発揮していただきたいと考えております。</p> <p>昨日、未来の学びコンソーシアムの運営協議会に出席してまいりましたが、その中で参加企業の話が印象的でした。企業が社会貢献として、自社の持つ知見を提供したくても、学校や教育委員会に受け入れる体制がなく、閉鎖的であるというのです。以前は同一の指導法を行う必要があったのかもしれないが、この変化の激しい時代において、何年先のことはわからないので、とりあえず試行的にやったらいいのではないかとのことでした。学習指導要領に基づき、共通でやるべきことと学校が主体性をもってやっていくことを見分ける知見を持つ必要があると感じました。また、基礎自治体が独自にエビデンスを研究するのにも限界があるのではないか、任せられるところは民間に任せたらよいのではないかという話も印象的でした。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>他に御質問等がないようですので、続きまして、「報告事項」について申し上げます。本日は「その他」を含めまして、12件の報告がございます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 平成29年第3回戸田市議会定例会(6月)教育関連一般質問 件名・概要について</li> <li>② 夏季休業中の学校閉庁について</li> <li>③ 平成29年度における教科書展示会の開催について</li> <li>④ 平成29年度夏季休業中の戸田市教職員専門研修について</li> <li>⑤ 戸田市立学校給食センター調理等業務委託の業者選定結果について</li> <li>⑥ 「子ども大学とだ」の開催について</li> <li>⑦ 人権講演会の開催について</li> <li>⑧ 第33回特別展の開催について</li> <li>⑨ 図書館における利用者アンケートについて</li> </ol>

	<p>⑩ 第64回戸田橋花火大会開催に伴う戸田公園駅前配本所開所時間の変更について</p> <p>⑪ 平成29年度戸田市いじめ根絶「ピース」プロジェクトについて</p> <p>⑫ その他</p> <p>詳細につきまして、各所属長より報告いたします。なお、御質問につきましては、すべての報告が終了したのちに伺います。</p>
<p>事務局</p>	<p>①平成29年第3回戸田市議会定例会（6月）教育関連一般質問件名・概要について報告します。</p> <p>先日閉会いたしました平成29年第3回戸田市議会定例会における教育関連一般質問の概要について報告します。6月5日、6日、8日、9日の4日間にわたり行われた一般質問では、8名の議員から質問が出されました。詳細につきましては資料の1ページから8ページを御覧ください。</p> <p>資料1ページ、浅生議員からは、学びの多様性について、2ページ、むとう議員からは、小中一貫校の実施設計について、花井議員からは、図書館本館の改善について、LGBTへの対応について、4ページ、手塚議員からは、就学援助における学用品費、入学前支給について、5ページ、三輪議員からは、児童虐待の早期発見と防止について、6ページ、石川議員からは、AEDの活用について、7ページ、三浦議員からは、認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進について、竹内議員からは、医療的ケア児への支援について質問が出されました。回答につきましては資料のとおりです。</p>
<p>事務局</p>	<p>②夏季休業中の学校閉庁について報告します。</p> <p>埼玉県教委育委員会では、教職員が休暇等を取得しやすい環境を作り、教職員の健康増進を図ることを目的に、平成29年度より夏季休業期間中の8月11日から8月16日までに「サマーリフレッシュウィーク」を設定しました。これにより、原則、この期間には県教育委員会主催の教職員を対象とした会議、研修会等を実施しないこととなりました。</p>

	<p>これを受け、本市におきましても省エネルギー対策上の効果を高めることや教職員の負担軽減の一環として、資料9ページのとおり夏季休業中の学校閉庁を設定することとします。</p>
事務局	<p>③平成29年度における教科書展示会の開催について報告します。</p> <p>資料11ページを御覧ください。一覧表のとおり、県内各所で教科書展示会が行われておりますが、本市は教育センターで、6月16日から開催し、本日までとなっております。学校関係者が中心ですが、昨日の段階で延べ200人を超える多くの皆様にお越しいただきました。</p>
事務局	<p>④平成29年度夏季休業中の戸田市教職員専門研修について報告します。</p> <p>資料12ページを御覧ください。今年度は、研修内容を様々な教育課題に対応できるよう、産官学民の知のリソースを積極的に活用した研修に大幅リニューアルし、新たに「1 プレゼンテーション研修会」、「2 プログラミング研修会」、「3 経済教育研修会」を開催いたします。</p> <p>委員の皆様には、教員研修の状況を御確認いただければ幸いです。</p>
事務局	<p>⑤戸田市立学校給食センター調理等業務委託の業者選定結果について報告します。</p> <p>資料13ページを御覧ください。今年度8月からの学校給食センター調理等業務委託における業者選定が、5月24日に技術提案におけるヒアリング、翌日5月25日に入札が執行され、落札業者は株式会社東洋食品に決定となりました。</p> <p>履行期間は、平成29年8月1日から平成32年7月31日までの3年間となります。</p> <p>入札参加等の申請及び参加状況については、入札参加資格申請は7社から提出がありましたが、その後2社より辞退届が提出されたことにより、応募者は5社となりました。</p>



	<p>業者の選定方法は、価格競争のみの入札によるものではなく、「総合評価落札方式による一般競争入札」を採用しました。これは、児童・生徒の毎日の学校給食を委託するものであることから、衛生管理や危機管理体制などの技術提案における評価50点、入札価格における評価50点の両面を審査し、計100点において一番評価点の高い業者を落札者と決定する方法です。</p> <p>技術提案における評価は資料14ページ、「ア 企業の技術能力等」から16ページ「オ 業務の対応姿勢」まで全5項目により評価を実施いたしました。</p> <p>技術評価結果は17ページ、入札による価格評価結果は18ページ、これらの総合評価結果は同じく18ページ下段のとおりです。</p> <p>株式会社東洋食品が高い評価を得られた主なポイントは、学校給食センターの受託が200箇所以上あること、危機管理体制として、異物混入等で再調理が不可能となった場合に備え、フリーズドライやレトルト主菜など一定量常備すること、従事者体制は、35名体制と十分な人員であること、現在の調理パート希望者は採用し、引き続き安心して働ける環境をサポートすること等の提案がありました。</p> <p>今後につきましては、委託業者との衛生管理や作業動線の確認、学校での配膳業務などの詳細について綿密な打合せを行い、引き続きおいしい給食の安定した提供と円滑な移行に向け、準備を進めてまいります。</p>
事務局	<p>⑥「子ども大学とだ」の開催について報告します。</p> <p>資料19ページを御覧ください。小学校4年生から6年生の児童を対象に、学校とは一味違った、知的好奇心を刺激するような、学びの場を提供することを目的とした「子ども大学とだ」を開催します。開催日は、7月15日(土)、25日(火)、28日(金)、8月2日(水)、4日(金)の5回です。会場は新曾公民館、青山学院大学キャンパス、芦原小学校です。今年度も、青山学院大学のご協力をいただいております。より多</p>

	<p>くの参加を期待しております。</p>
事務局	<p>⑦人権講演会の開催について報告します。</p> <p>資料20ページを御覧ください。市民の人権意識の高揚を図るため、人権講演会を開催いたします。開催日時は、7月11日（火）午前10時30分から正午まで、新曽公民館ホールで開催いたします。「インターネット時代における人権～人は一人ひとり違う～」と題し、現代の重要な通信手段になっているインターネット社会に視点を当て、今どきの小・中学生について、ブログサイト、モバゲー、2chなどのお話です。このインターネット社会で、子供たちがいかにして自分を守るかということを考えていきたいと思えます。</p> <p>講師の鈴木宏治さんは、プロフィールのとおり、障害のある子の子育てを通して学んだ障害者の問題、人権教育、家庭教育など、テーマは多岐にわたり公演活動を行っています。人権講演会の対象者は、主に市内小・中学校PTA会員ですが、一般市民も参加できます。</p>
事務局	<p>⑧第33回特別展の開催について報告します。</p> <p>「人生のはじまりからおわりまで」と題する第33回特別展は、人の誕生から死去までの色々な通過儀礼や行事をテーマに戸田の習俗や時代の変化を紹介します。</p> <p>開催期間は、平成29年7月15日（土）から9月3日（日）までの46日間とします。展示会場は、戸田市立郷土博物館3階特別展示室であり、入場無料です。</p> <p>関連事業として、「現代社会と人生儀礼」（仮）と題する記念講演と子供体験講座を予定しております。その他企画展開催に係る事項につきましては、資料記載のとおりです。</p>
事務局	<p>⑨図書館における利用者アンケートについて報告します。</p> <p>戸田市立図書館では、平成27年3月に図書館の将来像を示す『戸田</p>

	<p>市図書館ビジョン』を策定しましたが、図書館利用の傾向を把握し、よりよいサービス提供を推進するため、今春「戸田市立図書館に関する利用者アンケート調査」を4月25日（火）から5月15日（月）まで実施しました。この度、集計結果がまとまりましたので報告します。</p> <p>いただいたご意見は、図書館ビジョンに基づく取組内容に反映させるなど、図書館サービスの更なる向上に活かしてまいります。</p>
<p>事務局</p>	<p>⑩第64回戸田橋花火大会開催に伴う戸田公園駅前配本所開所時間の変更について報告します。</p> <p>毎年開催される戸田橋花火大会当日は、戸田公園駅周辺が正午以降大変混雑することから、戸田公園駅前行政センター利用者の安全確保のため当該センターの開所時間変更に伴い、2階部分に位置する配本所も同じ扱いとするものです。</p> <p>内容としては、資料23ページのとおり、通常の土曜・日曜の開所時間が午前9時から午後5時30分までであるところを、平成29年8月5日（土）に関しては午前9時から正午までとするものです。なお、花火大会が雨天等で翌日6日（日）に順延された場合も同様とするものです。</p>
<p>事務局</p>	<p>⑪平成29年度戸田市いじめ根絶「ピース」プロジェクトについて報告します。</p> <p>戸田市いじめ防止基本方針の改定については、現在、パブリックコメント制度により、広く市民の皆様から御意見をいただいているところです。このたびの改定に基づき、児童生徒や保護者に「いじめ防止基本方針の周知」や、「いじめ防止に関する啓発」を組織的、計画的に行っていく必要があります。そこで、今回の改定を受け、これまで実施していることも含めて、「戸田市いじめ根絶ピースプロジェクト」としてまとめました。</p> <p>まずは、「動画を活用した弁護士による特別授業」の実施です。</p>

	<p>一般的に夏季休業日明けに自殺者が多くなるという傾向もあり、夏季休業前の7月に全小・中学校の小学校4年生から中学校3年生を対象とした「動画を活用した弁護士による特別授業」を実施することとしました。小学校1～3年生は、動画は使用しませんが、各学年の実態にあった授業を実施いたします。また、懇談会等の際に、保護者にも視聴いただくこととしております。</p> <p>次に青山学院大学と連携した「いじめ対応プログラム」の授業については、夏休み明けの9月に、小学校6年生から中学3年生を対象に実施いたします。</p> <p>さらに、各学校では、11月の「いじめ撲滅強調月間」に向けて、児童会・生徒会の自主的な活動も行っていただくこととなっております。</p> <p>このように、いじめ防止基本方針の改定を足がかりとして、しっかりと実効性のあるいじめ防止の取組を進めてまいります。</p>
教育長	次に⑫その他ですが、事務局より何かありますか。
事務局	特になし
教育長	以上で、「報告事項」が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
委員	報告事項②についてですが、3の(3)について再度説明をお願いします。
事務局	サマーリフレッシュウィークとする8月11日から8月16日は勤務を要しない日ではないため、職員は年次休暇や夏季休暇等を取得する必要があります。
委員	良い取組だと思いますが、見えない問題もあるかもしれないので、十分に周知することが必要かと思います。
事務局	ひとつの働き方改革と捉え、学校閉庁を設定することといたしましたが、休日と土日があるため、実際の閉庁日(休暇取得)は3日間となり

	ます。校長会で報告した際も異論はありませんでした。
委員	健診センターで働いていますが、人間ドックを受けにくる先生方の結果があまり良くないのが気になっています。この働き方改革が更に進展していったほしいと思います。
教育長	教員が元気でなかったら教育改革が進まないと考えています。
委員	報告事項⑤についてですが、決定業者の従事者体制が十分な体制であるとのことでしたが、何名増えたのですか。
事務局	これまでの25名が35名となり、増えた人員の一部は、今後始まるアレルギー対応専任者となります。
委員	アレルギー対応や人員面等の利点、優れている点を周知してください。
教育長	今回の業務委託化の利点について再度説明してください。
事務局	<p>人員の確保とアレルギー対応です。調理士は平成12年度以降採用されておらず、退職者が増えるに従い、休めない状況となっています。</p> <p>また、現在働いている調理パート職員のうち、希望者は引き続き採用されるということです。</p>
委員	報告事項⑥について、周知状況について教えてください。
事務局	教育委員会 Facebook 等にて周知をしており、応募人数は増えております。来年度以降は新曽公民館だけでなく、場所の変更も検討したいと考えております。
委員	報告事項⑨について、アンケート回収件数が少ないのが残念です。来館者にアンケートしているため、図書館を利用している人の意見のみとなってしまいます。図書館を利用しない人はなぜ利用しないのか、遠いからなのか、読みたい本がないからなのか、開館時間が合わないのか、そのようなことが知りたいです。このアンケートをどのように活用するのですか。

事務局	<p>経営企画課が4年ごとに市民意識調査を実施しております。その中で公共施設の利用状況を尋ねているのですが、図書館は公共施設の中で一番利用されている施設です。しかし、一方で、利用する人と同程度の人が利用する機会や必要がないとの回答でした。</p>
委員	<p>学習スペースの席を利用する人や戸田市では要望した本がすぐ入ること、他市の人の利用が多いと私は聞いています。様々な年代の人が来られるような催し物などを行うのはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>このアンケート調査を図書館ビジョンにどのように反映していくのか、図書館の運営を今後どのようにしていくのか教えてください。</p>
事務局	<p>承知いたしました。次回教育委員会で報告いたします。</p>
教育長	<p>報告事項⑩について、いじめ防止基本方針を策定後に改定している基礎自治体は調べている範囲内では全国初です。様々ないじめ関係会議の思いを共有化し、活用されないに越したことはありませんが、有事の際には活用される生きたものにしたいと考えております。</p>
教育長	<p>それでは、他に質問がないようですので、次に、「議案第20号 未来へはばたく人財育成資金条例施行規則（案）について」を事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>戸田中央医科グループ会長の中村隆俊様から2億円の寄附をいただき、人財育成資金給付事業を開始するため、4月の教育委員会で議決をいただいた「未来へはばたく人財育成資金条例」につきましては、6月議会にて可決されたところです。</p> <p>つきましては、条例の施行に関し必要な事項を定めるため、「未来へはばたく人財育成資金条例施行規則（案）」を制定するものです。</p> <p>内容につきましては、申請に際し必要な書類や各種手続、様式について定めるものでございます。</p> <p>施行期日につきましては、条例と同様、平成30年1月1日でございます。</p>

	ます。
教 育 長	以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
教 育 長	先日の文教・建設常任委員会が出された質疑について説明してください。
事 務 局	<p>国公立高等学校奨学給付金、海外体験給付金それぞれの申請の流れや時期について質問がありました。国公立高等学校奨学給付金については、平成30年度進学者（現中学3年生）から給付を実施するため、来年1月に在籍する中学校を通して募集を行うこと、海外体験給付金については、平成30年度青少年海外派遣事業参加者から給付を実施するため、戸田市国際交流協会が実施する面接審査合格者に対し、申請案内を送付する旨回答いたしました。</p> <p>また、周知の方法について質問がありました。今後パンフレットを作成し、学校を通して配布すること、また、広報戸田市、教育広報、教育委員会 Facebook 等により、広く市民の方に制度の周知を図る予定としている旨回答いたしました。</p>
教 育 長	それでは、特に質問等がないようですので打ち切ります。議案第20号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。
委 員	異議なし
教 育 長	異議なしと認め、議案第20号は提案内容のとおり議決いたします。
教 育 長	次に、「議案第21号 戸田市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則（案）について」を事務局より説明願います。
事 務 局	学校教育法第37条第14項の改正に伴い、事務職員の職務内容が「事務に従事する」から「事務をつかさどる」に改められ、埼玉県立学校管理規則が改正されました。戸田市立小・中学校管理規則は、埼玉県立学校管理規則に基づき規定されているため、県の管理規則が一部改正されたことに伴い、戸田市立小・中学校管理規則の一部を改正するものです。

	改正の内容は、資料26ページ、戸田市立小・中学校管理規則第14条の4に規定する事務職員の職務内容について、「事務を掌理する」及び「事務に従事する」を「事務をつかさどる」に改めるものです。
教育長	以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
教育長	それでは、特に質問等がないようですので打ち切ります。議案第21号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。
委員	異議なし
教育長	異議なしと認め、議案第21号は提案内容のとおり議決いたします。
教育長	次に、次第の6その他の「次回の教育委員会の日程（案）」について、事務局より説明願います。
事務局	次回、教育委員会定例会の日程ですが、7月27日（木）午前9時30分からの開催について、お伺いいたします。
教育長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおりでよろしいでしょうか。
各委員	了承
教育長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおり決定いたします。次に、その他ですが、事務局から何かございますか。
事務局	特になし
教育長	来月の教育委員提案のテーマについて委員から何かございますか。
委員	本日、産官学民との連携について報告をいただきましたが、教育目標と産官学民との連携の関連性についても説明をお願いします。
事務局	承知いたしました。
教育長	教職員の多忙化対策の進捗状況について説明をお願いします。



